

質 問 ・ 意 見	回 答
◇ 歳入・税率引き上げ	
・固定資産税、軽自動車税は毎年あげていくのか、来年1年間だけなのか。 ・27年度に黒字に転換したら、税率アップはやめるのか。 ・固定資産税の値上げも、郊外大型スーパーができ、地価が下がっている状態を止められない。路線価を上げる工夫が本来の大事なことである。 ・固定資産税についてもコンマ1の負担増というが、今現在でも納入状況は厳しい。 ・固定税率アップは、固定だけでなく国保とかにも影響してくる。少ない年金から払っている。固定資産税も上がり、介護保険も上がり、先ほどの入浴助成もそうであるが、取れるところは何でも取るという印象を受ける。そういう影響を考え、増税だけは止めてほしい。 ・固定資産税の件で、現在納めている固定資産税が今後どれくらいになるのか。 ・軽自動車税は10,800円に値上げすることはすでに決めたことか。年金暮らしでは冗談じゃない。切ない。 ・留萌市の国保税を含めた税の未納はいくらあるか。 ・高齢者は、国民健康保険料と介護保険料を今年の10月から天引きされている。年金で生活している者にとっては、これから冬に向かっての生活を考えた場合、天引きする月をもう少し考えてほしい。10月、12月、2月は灯油代もかかるし、天引きをもう少し繰り延べて来年の4月以降にすることはできないか。 ・市で徴収漏れはないのか。過去に何度も問い合わせをして、年度が明けてようやく請求が来たことがあった。 ・市住に住んでいるが、駐車場を使っているけど登録してないから駐車場代を払っていない人もいて、市に申し入れをしてもやってくれない。 ・各自治体で目的税を導入できるのか。教育に限定した目的税の徴収を検討したか。 ・市民に理解されるかは別として、創設は可能か。	・計画の期間中であるから、7年間あがることになる。 ・健全化するための措置であり、7年経過後財政状態が黒字であれば、意見交換しながら戻していきたいと考えている。 ・固定資産税等の評価額については全国的なことで歯止めがかからない現状である。 ・人口減少時代にどういうまちづくりをするのか、地元商店街の活性化とそれを守るためのコミュニティ、意識改革をしっかりと確立することが、地元商店街と中心市街地の再開発がスタートするため必要である。 ・この計画どおり進め、1年でも2年でも早く病院が立ち直ったなら、市民へのサービスも充実し、行政と市民が一体となって市民の満足度を高めていきたい。 ・固定資産税については北海道全体で地価が落ちており、21年度の評価替えで市も7%下がり1億位の減収を見込んでいる。税率を0.1%あげて、その内の6千万位を申し訳ないが、市民全体で負担していただきたいということで、この6千万円は、計画の中では大きな部分を占めるので、何とか協力していただきたい。 ・個別では住宅の建築年数、土地の場所にもより一概に言えない部分があるため、今の税額がどうなるかは答えられない。 ・現時点では決定してはいない。 ・H20予算で市税が3億2,400万円。国保税は2億6,000万円ほどある。 ・天引きは簡単に変えられればよいのだが、国の施策の中で決まっているので、ご意見として賜り、今後対応できるかなど研究してみたい。 ・徴収漏れはあってはならないことで、徹底的に対応していきたい。 ・目的税は一定の縛りがあって、市では都市計画税を導入している。今回の案では、教育は義務教育で可能性は低いと思われ、目的税は検討していない。 ・ふるもにおいては、利用者の数から全市民に働きかけるのは難しいと判断している。 ・寄附条例で、市民のほかに各地から寄附が寄せられている。そういう人たちのふるさとを思う気持ちもしっかり受け止めていかなければならない。